

令和 4 年度 学校評価シート

学校名：橋本高等学校 校長名：井筒正文

目指す学校像・育てたい生徒像（スクール・ポリシー等に基づいて記載する）

- 幅広い知識と豊かな思考により、課題に対する適切な判断力と柔軟な対応力を身に付ける。また、自らの探究により獲得した情報を論理的に伝達する表現力と発信力を身に付ける。
- 自己の在り方生き方を考え、自ら学び続ける姿勢を身に付ける。
- 他者を尊重する心を持ち、多様な人と取り組む協働性と実践的なコミュニケーション能力を身に付ける。

学校評価の公表方法

ホームページを利用して公表する。

現状・進捗度	A	十分に達成している。 (80%以上)
	B	概ね達成している。 (60%以上)
	C	あまり十分でない。 (40%以上)
	D	不十分である。 (40%未満)

自己評価（分析、計画、取組、評価）

学校関係者評価（12月24日実施）

番号	計画・取組			評価（3月24日現在）			
	重点目標	現状	具体的取組	評価項目と評価指標	進捗度	進捗状況	今後の改善方策
1	一人ひとりの能力や進路希望に応じた指導が行えるよう、教職員が共通理解をもって生徒の指導を行い、主体的で対話的な深い学びが進められる授業改善を行う。	B	ICTを効果的に活用するとともに、主体的な学びの実現に向けた授業改善に取り組む。	興味関心を高める工夫と学習活動の振り返りを図る授業改善ができたか。	B	ICT機器を活用した授業改善に取り組む教員が増加してきている。	ICT機器の有効な活用方法の検討が必要である。また、普通科改革支援事業を軸に、生徒同士が協働し、コミュニケーション能力を高めていく効果的な指導を目指す。
			グループでの探究活動やプレゼンテーションを重視した学習活動に取り組む。	生徒が協働して取り組み、成果を挙げることはできたか。	A	対話し協働して取り組む機会が増え、プレゼンテーション能力の向上も見られた。	
			若手教員育成のための研修を実施する。	若手教員の指導力が向上したか。	B	管理職が講師となり、服務規律や公文書作成について若手教員研修を開催した。	
2	コミュニティスクールとして、地域と連携した活動を積極的に取り入れ、国際理解教育やふるさと教育、SDGs等の系統的な学習活動に取り組み、生徒の実践力を向上させる。	B	SDGsの目標に沿った地域活動に積極的に参加する機会を充実させ、課題解決型学習を行う。	自ら課題を発見し、SDGsの目標を達成するための方法を考え表現できたか。	B	SDGsの目標と照らし合わせて、課題を模索・選択し、テーマを深めている授業を実践できた。	<ul style="list-style-type: none"> ・普通科改革支援事に伴い、身の回りの課題をSDGsと関連づけて考える機会を設定することができた。今後、生徒が主体となって設定テーマを深めることができるよう指導することが必要である。 ・コロナ禍でもできるボランティア活動の場を考え、提供していきたい。
			ユネスコスクールとして、海外の高校生との交流を通じてグローバルな視野を育成する。	企画段階から海外の高校生との交流活動等に取り組み、学習テーマを深めることができたか。	B	普通科改革支援事業も含めて、海外の高校生との交流活動等ができた。	
			地域活動・ボランティア活動に積極的に参加する機会を充実させる。	生徒が積極的に参加することができたか。	B	コロナ禍で限られたが、ボランティア活動に取り組めた。	
3	大学等での研究内容や多様な生き方・仕事を理解した上で、キャリア教育を充実させ、社会における自らの役割を意識し、将来設計していく力を育成する。	B	大学訪問やオンライン等を通して、大学等の研究内容の理解を深める。	生徒にとって、具体的な進路選択の材料となり、意識の向上につながったか。	A	コロナ禍により、大学訪問は充分にできなかったが、オンラインを有効的に活用することはできた。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内大学説明会やオンラインでの国際交流を実施した。 ・普通科改革支援事業もあり、社会で活躍されている方の話を聞き、人としての生き方・在り方を考える機会を増やすことができた。
			多様な職業人や研究者、学生等による幅広い内容の講演会等を実施する。	生徒のキャリア形成に結びついたか。	B	幅広い内容の講演会等を実施することができ、生徒のキャリア形成に結びつけることができた。	
4	情報収集能力と情報を適切に処理・活用する力及び社会的モラルを育成する。	B	様々な学習活動において、情報収集能力を高め、情報を活用する力を養う。	ICTを活用し、情報を収集し、効果的に処理することができたか。	B	様々な学習活動において、ICTを活用し、情報を収集する機会を持つことができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的なICT活用の実践力を高める必要がある中、情報モラルを含めた社会的モラルも養うための教員同士の教え合い、研修等の機会を確保し、全員で対応していきたい。
			情報モラルを含めた社会的モラルを養うための講演会等を実施する。	生徒の社会的モラルの向上に結びついたか。	B	生徒の社会的モラルの向上及び人権に配慮した行動に結び付けることができた。	

- ・Wi-Fi スポットの強化をお願いします。
- ・消毒液の補充が出来ていない時が多い。消毒液を今後は、きらさないように補充頂ければ幸いです。
- ・コロナ禍で色々な制約があり、難しい点もあるかと思いますが、慣習にとらわれることなく、無駄を省き、子供達がより充実した学校生活を送れるよう、宜しくお願いします。
- ・長年行われている金剛登山は大変良い経験になると思いますが、冬季に行う事に不安があります。凍結や積雪の中、慣れない登山はケガや事故が起きる可能性が高いと思います。
- ・保護者が必ず訪ねなければいけない日（三者懇談の日等）だけでも良いので、グラウンドの一面を駐車場確保してもらえると幸いです。